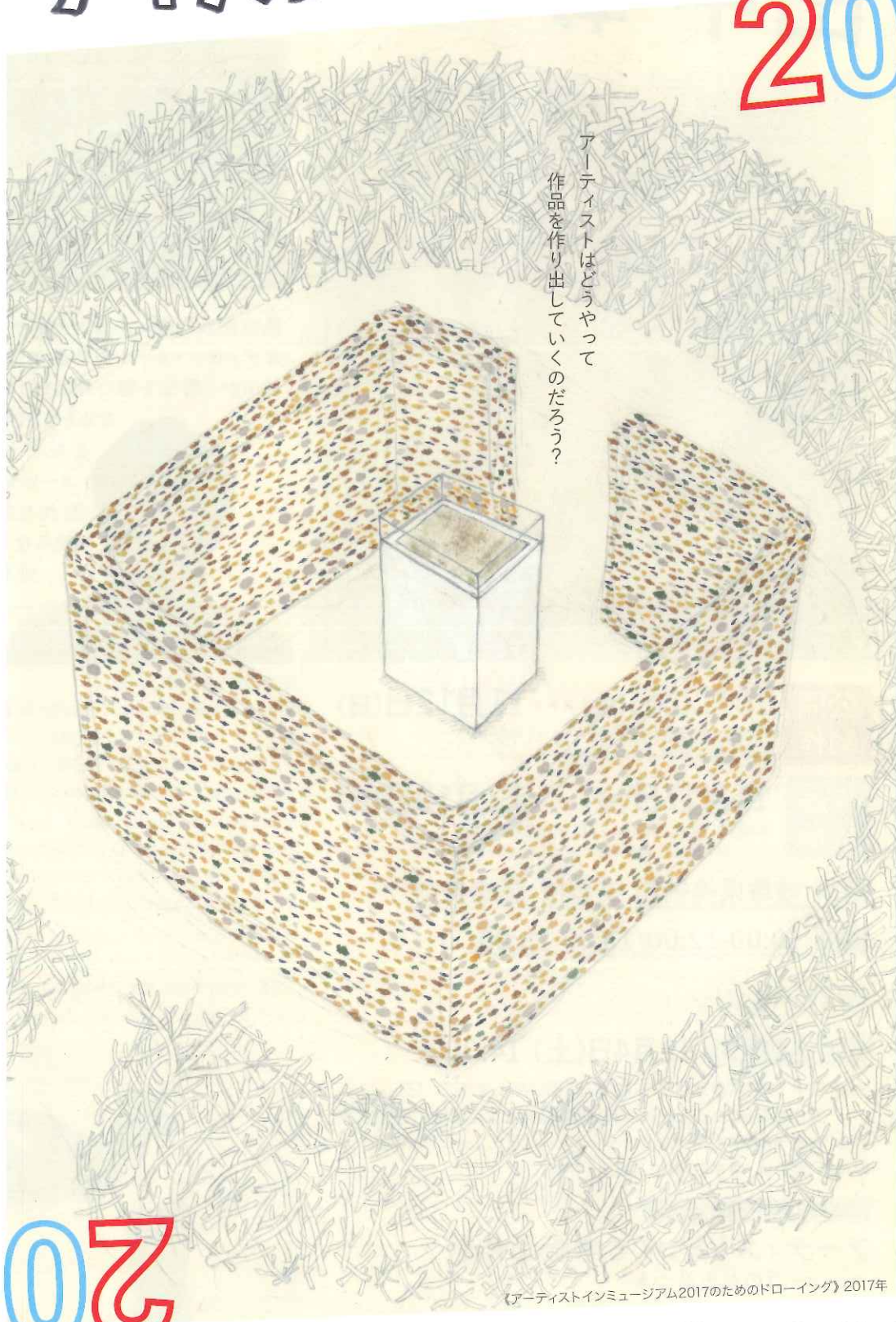


アーティストインミュージアム 2017

2017
10
・
20
fri
▼
▼
▼
12
・
10
sun
at

岐阜県美術館
実習棟



田中彰 TANAKA Sho

2017

ARTIST IN! MUSEUM

アーティスト・イン・ミュージアム AiM 2017

田中 彰 TANAKA Sho

アーティストはどうやって作品を作り出していくのだろうか？どんな人が作っているのだろうか？作っている時何を考えているのだろうか？
完成した作品を美術館で鑑賞するだけではわからないアートが生まれる瞬間を体験できたり、時には参加することができるのが
アーティスト・イン・ミュージアム(AiM)。美術館の中にアーティストのアトリエが出現します！(岐阜県美術館長 日比野克彦)



美術館敷地内にある木の葉や枝を使って、オディロン・ルドンの作品や、岐阜市の山や川から着想を得た作品《無機が有機になるとき》を制作します。

またアトリエではコーヒー豆を焙煎し、訪れた方と一緒に飲みながら色々な話をしたいと思います。



田中 彰(TANAKA Sho)

1988年岐阜県土岐市出身。ある時は直径130cm、長さ4mのヒマラヤスギの大木を削りぬいて内側を版木にし、またある時は海辺の流木に虫眼鏡で太陽光を集めて焼き焦がして紙に摺る。最近では世界中を移動するコーヒー豆と流木の流れに注目し、木版画で作ったオリジナルの袋に、自分で焙煎したコーヒー豆を詰めたコーヒーパペットを制作。木版画の持つ技法を超えて木の持つエネルギーや性質を引き出すことで現代の人との関わりを探る。主な個展:「木に人を接ぐ」(東京オペラシティ アートギャラリー 4Fコリドール、東京、2017)、樹について(三菱一号館美術館 歴史資料室、東京、2016)

田中彰HP: <http://www.tanakasho.com/>

公開制作 10月20日(金) ▶▶▶ 11月12日(日)

休館日 10月23日(月) 30日(月) 11月6日(月)
※作家の滞在日、滞在時間等は変更となる場合がございます。

作品展示 11月17日(金) ▶▶▶ 12月10日(日)

休館日 11月20日(月) 27日(月) 12月4日(月)
※11月14日(火)-16日(木)は会場調整のため、ご入場いただけません。

場所 岐阜県美術館 実習棟 **入場無料**

時間 10:00-12:00/13:00-18:00

特別イベント

クロストーク 11月4日(土) 14:00-

出演: 田中 彰(招聘作家)、澤 宏司(数理科学/Webマガジン『E!』
責任編集(eureka-project.jp)/国際基督教大学高校/学習院大学)
司会: 加藤 恵(岐阜県美術館 アーティスト・イン・ミュージアム担当)
●場所: 実習棟 ●事前申込・入場料: 不要

長良川おんぱく関連プログラム

アーティストとつくる木版画体験

コーヒー豆のお土産つき

田中彰の作品《コーヒーパペット》にならって木版画をつくるワークショップです。木版を茶袋に刷り、コーヒー豆をつめてお持ち帰りいただけます。

11月5日(日) 10:00-16:00 ※要事前申込

●場所: 実習棟 ●定員10名/先着順 ●参加費: 3000円
参加ご希望の方は当館教育普及係(058-271-1313)へお電話下さい。
※ワークショップの様子はご自由に見学いただけます。



1.《樹の中の風景～中生代白亜紀層から～》2016年 展覧会: 樹について(三菱一号館美術館 歴史資料室、東京) 2.《MALTAMIRA ~cave of dream~》2014年 展覧会: 紙と伝(小国芸術村会館、新潟) 3.《木に人を接ぐ(部分)》2017年 展覧会: 木に人を接ぐ(東京オペラシティアートギャラリー、コリドール、東京) 撮影: 安田暁